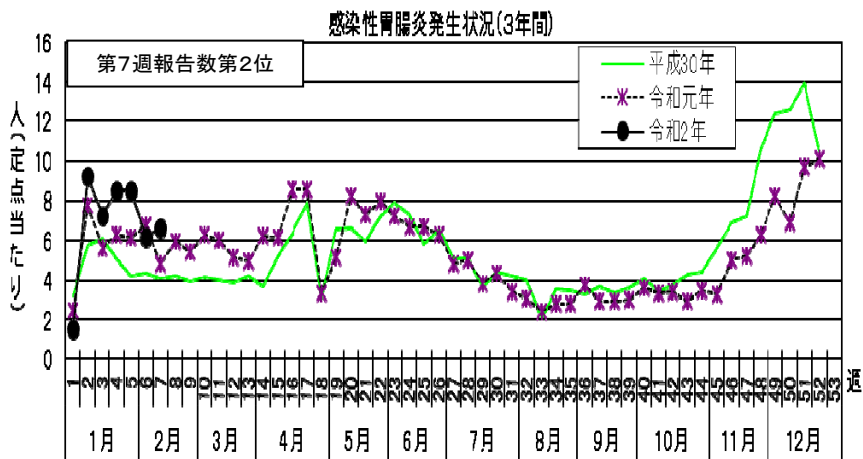
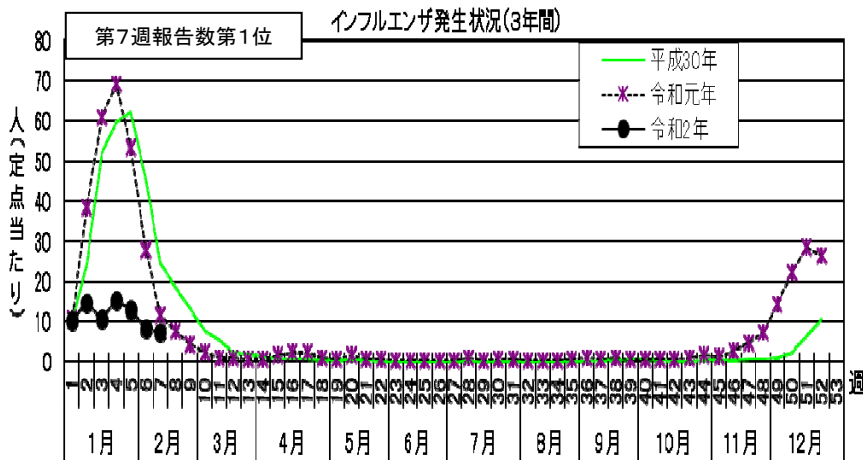


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和2年2月10日（月）～令和2年2月16日（日）〔令和2年第7週〕の感染症発生状況

第7週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は7.13人と前週（8.36人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6.65人と前週（6.14人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.73人と前週（4.38人）から減少しましたが、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



こんな症状に御注意を！！～新型コロナウイルス感染症～

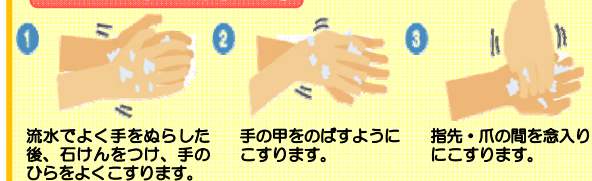
新型コロナウイルス感染症の初期症状は、発熱（高熱ではないこともあります）、咳嗽、咽頭痛など一般的な風邪と同様であり、特異的な症状はありません。4～5日経過しても改善せず倦怠感が続く場合や、息切れや呼吸状態が悪化する場合は、肺炎を起こしている可能性もあるため注意が必要です。

小児については現時点で重症化しやすいとの報告はありませんが、高齢者や基礎疾患（糖尿病、心不全、慢性呼吸器疾患など）のある方、妊婦の方などは、症状が続く場合には帰国者・接触者相談センターに御相談ください。

※帰国者・接触者相談センターの連絡先は川崎市ホームページを御確認ください。

感染症予防対策～手洗い～

正しい手の洗い方



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

感染症予防対策～咳エチケット～

咳エチケット



正しいマスクの着用

